



2016年4月11日(月)

報道関係者各位

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会

**ブラインドサッカー体験型授業「スポ育」2015年度集計
508件 21,008人が体験。累計で8万人を突破。**

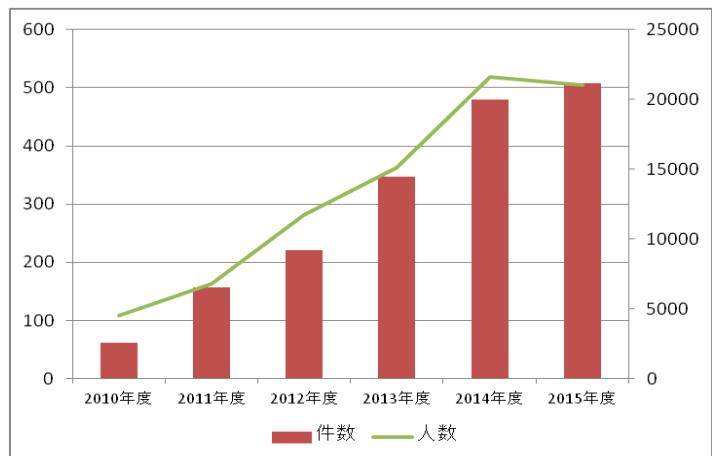
NPO 法人日本ブラインドサッカー協会（以下、JBFA）は、小・中学生を対象とした体験型授業「スポ育」の2015年度分の集計を終え、昨年4月から今年3月末までに、508件（90分の1コマを1件とする）、21,008人が参加したことをご報告します。結果として2年連続で体験者数が2万人を超え、事業を開始した2010年9月からの累計では、1,772件で80,751人が体験したことになります。

2015年度からは大阪府と兵庫県が派遣対象地域となり、両県あわせて85件、3,450人に実施しました。従来の派遣対象地域の宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県のほか、福島県、茨城県、静岡県でも実施。対象者別では、小学4年生が11,474人と最も多く、これは小学4年生の国語の授業で点字を習うことが影響していると思われます。地域別では、神奈川県の横浜市が1,790人、川崎市が1,402人と目立っており、東京都では八王子市で913人、練馬区で848人が体験しています。授業以外に、部活動やスポーツ少年団、社会福祉協議会などからの申し込みが多数あり、異なる学年の子供たちが混ざって体験するケースもありました。月別では、一学期の前半と長期休暇期間の申し込みは少なく、9月以降に集中する傾向にあります。（集計の詳細は2枚目に）

「スポ育」は、パラリンピック競技であるブラインドサッカーの要素を用いたダイバーシティ（多様性）教育プログラムであり、視覚をアイマスクで閉じた状態でさまざまなワークショップを行います。子供たちが視覚に障がいのあるブラインドサッカー選手と触れ合いながら、障がいの理解や多様な個性の尊重、相手の立場に立った声の掛け方などへの気づきを生み出せた、と評価をいただいております（実施先からの感想は3枚目に）。本事業は、2016年4月現在、6社のパートナーのサポートにより原則無料で実施しています。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、障がい者スポーツへの関心はますます高まっており、近年では受け入れ可能な件数を大きく上回る約1.8倍の申し込みをいただきましたが、派遣する講師の人数やスケジュールの都合上すべての学校で実施することが難しく、心苦しいながらも多くのお申し込みに対し、お待ちいただくかお断りする状況となっています。日本全国からの需要に応えるためには、講師を務める障がい者アスリートの養成と雇用が急務となっており、より多くの企業・団体からのサポートを必要としているのが現状です。JBFAでは、一人でも多くの子供たちがスポ育を体験できるよう、これからも真摯にこの活動に取り組んでまいります。

※「スポ育」の詳細やお申し込み方法などは <http://supoiku.b-soccer.jp/> をご覧ください。

期間	件数	人数
2010年9月～2011年3月	61	4,509
2011年4月～2012年3月	157	6,782
2012年4月～2013年3月	220	11,754
2013年4月～2014年3月	347	15,081
2014年4月～2015年3月	479	21,617
2015年4月～2016年3月	508	21,008
累計	1,772	80,751



2015年度の活動実績

実施月		件数	人数	
2015年	4月	7	280	
	5月	10	449	
	6月	46	1680	
	7月	30	1084	
	8月	7	238	
	9月	52	2090	
	10月	66	2799	
	11月	74	3495	
	12月	61	2360	
	2016年	1月	52	2070
		2月	56	2446
		3月	47	2017
総計		508	21,008	

学年	件数	人数
高校1、2年	1	10
高校1～3年	2	45
高校1年	2	44
高校2年	2	75
高校3年	1	66
高校生	2	80
小学1、2年	1	7
小学1～高校生	1	42
小学1～6年	8	211
小学2～6年	1	12
小学3、4年	3	138
小学3、5年	2	87
小学3～5年	1	40
小学3～6年	3	150
小学3-5年	1	10
小学3～6年	3	43
小学3年	19	830
小学3年、特別支援学級	2	105
小学4、5年	2	97
小学4～中学3年	1	26
小学4～6年	5	199
小学4年	282	11,474
小学4年、特別支援学級	1	54
小学5、6年	8	379
小学5、6年、中学1年	4	60
小学5～中学3年	1	54
小学5年	39	1,730
小学5年、特別支援学級	2	67
小学5年～高校3年	1	15
小学6～中学3年	1	34
小学6年	24	985
中学1～2年	6	361
中学1～3年	4	126
中学1年	33	1,555
中学2年	19	899
中学3年	12	591
その他	8	307
総計	508	21,008

都府県	地域	件数	人数
東京都	あきる野市	3	185
	稲城市	9	285
	葛飾区	9	453
	江戸川区	5	204
	江東区	7	315
	港区	4	139
	荒川区	7	223
	国分寺市	1	63
	三鷹市	1	62
	渋谷区	6	229
	小金井市	8	377
	小平市	3	96
	新宿区	8	232
	瑞穂町	2	76
	杉並区	7	267
	世田谷区	6	289
	清瀬市	6	180
	西東京市	9	404
	青梅市	5	201
	足立区	4	147
	多摩市	6	203
	台東区	5	203
	大田区	5	152
	中央区	12	406
	中野区	5	220
	町田市	15	604
	調布市	7	376
	東久留米市	5	204
	東村山市	5	174
	東大和市	2	90
	日野市	7	495
	八王子市	22	913
板橋区	9	371	
品川区	4	220	
府中市	7	314	
武蔵村山市	4	220	
武蔵野市	5	225	
福生市	2	100	
文京区	3	118	
北区	6	185	
目黒区	4	202	
練馬区	19	848	
神奈川県	伊勢原市	2	70
	横須賀市	3	70
	横浜市	38	1,790
	鎌倉市	1	60
	関東子の他	4	195
	座間市	1	20
	逗子市	1	50
	川崎市	35	1,402
	相模原市	1	50
	東大和市	7	256
埼玉県	さいたま市	3	122
	羽生市	2	54
	越谷市	4	200
	加須市	1	53
	関東子の他	2	113
	三郷市	1	40
	所沢市	4	159
	川越市	1	35
	川口市	2	121
	朝霞市	3	105
千葉県	我孫子市	1	60
	市川市	2	120
	東金市	1	30
	柏市	1	42
茨城県	つくば市	1	66
	笠間市	1	15
	小美玉市	1	50
	土浦市	1	50
静岡県	静岡市	1	62
	島田市	2	100
大阪府	大阪市	32	1,243
	その他	2	106
	東大阪市	3	173
兵庫県	神戸市	17	648
	西宮市	18	758
	尼崎市	7	252
	明石市	2	96
	南あわじ市	4	174
宮城県	仙台市	18	628
福島県	須賀川市	4	60
	白河市	4	40
総計		508	21,008

実施先からの感想の例

「僕はブラインドサッカーをやって学んだことがあります。それは『協力すること』です。とくに声かけをして、自分が目の見えない人だと思って伝えることの大切さを学びました。僕も人と協力することを心掛けていきたいと思います。」(東京都 小学4年生 男子)

「障がいのある人は出来ないことがあって大変。「サッカーなんて無理だよ」と思っていたのですが、工夫をしたり、練習をたくさんすれば、あれだけ楽しいことができるんだとイメージが変わりました」(東京都 小学5年生 女子)

「今回体験をして、目が見えないということの大変さが分かったし、友達の一言一言が、目の見えない人にとっては大事な情報や大きな安心感を与えてくれるものだという事も知ることが出来ました。」(神奈川県 小学5年生 女子)

「以前福祉学習をしていましたが、障がいのある方と触れ合うのは初めてだったので、子供たちにとって大変良い機会となりました。」(東京都 教諭 男性)

「ブラインドサッカー体験を通して、障がいのある方への理解を深めるとともに、ブラインドサッカーや障がい者スポーツへの関心が高まったようです。また機会がありましたらご指導いただきたいです。」(東京都 教諭 女性)

「ブラインドサッカーをきっかけとして、視覚に障がいを持つ方に実際に接することができ、理解を進める契機とすることが出来ました。また、コミュニケーションの大切さや、挑戦することの意味なども、子供たちは分かってくれたのではないかと思います。もちろん、教職員にとっても大変良い勉強の機会となりました。」(兵庫県 校長 男性)

本件に関するお問い合わせ

NPO 法人日本ブラインドサッカー協会 事務局

E-mail: media@b-soccer.jp 協会ウェブサイト: <http://www.b-soccer.jp>

住所: 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-23-7 新宿酒販会館 2階

電話: 03-6908-8907 FAX: 03-6908-8908